

## 科学館アルバム

今月は10月のできごとをレポートします。10月には新型コロナウイルス感染症の影響で年度初めから中止となっていたジュニア科学クラブや楽しいお天気講座などを、例年とは異なる新たな形式で開催することができました。

10月8日(木)

中之島科学研究所コロキウム



北尾 浩一研究員が「南西諸島の星名伝承について」と題し、南西諸島に伝わるプレアデス星団や北斗七星などの星の名の伝承について、自ら各地をめぐり調査した内容を報告しました。

10月14日(水)

特別天体観望会「火星を見よう」



当日は風が強かったり、途中雲が出てきたりもしましたが、参加者皆さんに望遠鏡で火星をお楽しみいただくことができました。「おお～！」「火星、めっちゃオレンジー！」など感激の声が上がりました。

10月18日(日)

ジュニア科学クラブ



動画配信によるクラブ初回、長谷川学芸員による「電卓じゃない計算機」。科学館所蔵の計算機を操作しながら計算の仕方を紹介し、計算機の変遷、進化などについて解説しました。

10月24日(土) 楽しいお天気講座  
「お天気いろいろ クイズに挑戦！」



今年初めての、お天気講座を開催しました。「めざせ、こども お天気クイズ王！」をコンセプトに、台風・雲・天気予報などについて、実験も交えたクイズ形式で楽しんでもらいました。